

患者様に信頼され親しまれる病院をめざして

広報誌

# ハーモニー

## 『秋本番』を迎えました



副院長兼整形外科部長  
矢部 嘉浩

まだまだ暑い日が続いておりますが、暦の上では秋真っ只中を迎えました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

政治の世界では政権交代が行われ、構造改革の名のもとに吹き荒れた地域医療崩壊を食い止めることが出来るのか、淡い期待を持って見守っているところですが、病院といたしましても手をこまねているわけには参りません。

当院の最近の取り組みの一つに、入院決定後に患者さんに治療に関する説明を行い、患者さんの情報を病棟看護師に引き継ぐ入院コーディネーターや診断書などの書類を作成する医療事務クラークを配置しており、医師の業務負担の軽減、治療の標準化の浸透、医師・看護師の連携強化など様々な効果が認められています。

今後は病棟クラークの配置などにより、各部署がより専門性の高い仕事に専心できる環境を提供し、治療に手を尽くし、手厚い看護が行えます様、職員一同努力して参りますので、引き続きご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



### 第22号

目次:	ページ
副院長ご挨拶	1
三菱病院 研修発表会	2
健康教室	2
CTでメタボ チェック	2
3階病棟紹介	3
病院 へ・さるく	3
ふれあい看護 体験記	4
専門知識で くちを支える	4



日本医療機能評価機構

## 病診連携学術講演会

9月10日(木)18:45~20:00 三菱病院において、飽の浦・稲佐地区の病診連携学術講演会を開催いたしました。

講演内容：「炎症ゼロレベルを目指した喘息治療」

講師：独立行政法人国立病院機構 福岡病院  
臨床研究部長 下田照文先生



## 健康教室の紹介 臨床検査科 平田

三菱病院では、地域の自治会や老人会などで「健康教室」を開催し、皆さまの健康増進のお手伝いをしています。この活動は平成14年よりスタートし、開催回数は70回を超えました。

内容は、「腰痛」「成人病」などの身近な話や、5月に近隣の公民館で開催した専門的な「血液型の話」などです。

(左の写真は、受講者の方の血液型検査の様子です。)

興味を持たれた方は、数人の方のお集まりでも開催致しますので、お近くの職員へ声を掛けてください。



問い合わせ先：828-4841（検査科 担当：平田）

## CTでメタボチェック！

皆さんご存知のCT（コンピューター断層撮影）検査。

今から20年前はおなか全体の検査に約30分かかっていましたが、CTの導入によって今では一呼吸する前に終わってしまいます。時間は短くてもデータ量は格段と多いので、さまざまな検査分析が可能になりました。その分析のひとつに、内臓脂肪測定（メタボ健診）があります。

まずメタボ健診で思い浮かぶのは、腹囲計測（ウエスト長）ですが、通常健康診断で内臓脂肪を直接測定することはできませんから、簡易的に腹囲で計測しているわけです。

そこでご提案です。

ちょっぴりメタボが気になる方で、これから先CT検査を受ける機会があったら、いっしょに内臓脂肪測定も依頼されてはいいかげですか？CTを使えば、簡単、正確に内臓脂肪や皮下脂肪を測定することができるのです。

\*\*\* 病棟案内「3階病棟」 \*\*\*

3階病棟は、医師は入院診療科が外科・眼科・内科・整形外科の混合病棟の為12名で、看護師22名、看護助手6名のスタッフで構成されています。昨年5月から外科医師も二人体制となり、現在手術は約10件/月、消化器手術を中心に実施しています。

また、内科では、いままで自宅や外来で前処置を行っていた大腸内視鏡も、入院してゆっくりとした環境の中で安心して前処置が受けられる様に、大腸内視鏡の日帰り入院を設けています。

眼科も、白内障手術を中心に10件~15件/月の手術をしている病棟です。

看護師も診療科にとらわれずオールマイティーに動けるといいう混合病棟ならではの特性を活かし、患者様のニーズに応えられる看護を目指しています。その為、まず笑顔を忘れず（若くて美人揃いなので笑顔は最高です）思いやりのある対応を心がけています。今後も、患者様一人一人が安全・安心・快適な入院生活をできるようにスタッフ全員で力を合わせがんばっていきたいと思います。

<3階病棟師長 疋田智加子>



■ 新任紹介



循環器内科  
野中正治 医師

10月から、およそ三年ぶりに三菱病院の内科常勤医として復職することになりました。

この間、京都大学で医療経済学と医療統計学の研究に努めてまいりました。そのおもな目的のひとつは、最近の医療をとりまく大きな環境の変化について、研究を通して理解を深めることでした。結果として目的の一端は何か果たせたかなと考えています。

また、思いもかけず？京都の名所、旧跡などを週末の自転車による波状出撃でかなり制圧することができました。（このエクササイズは一時、メタボに好影響を与えましたが…）

今後は日常臨床と平行して、研究を有効に現場に活用できればと考えています。いろいろとお世話になりますが、皆様よろしくお願い致します。

シリーズ 病院 人・さるく



~リレー方式職員紹介~



検査科 川淵真理子

前号、本多さんより紹介を受けました検査科の川淵真理子です。

最近結婚して松谷から姓が変わりました。現在は新婚ほやほやで幸せいっぱいなのでのろけ話をしたいところですが、やめておきます。

私は長崎北高校を卒業後、熊本大学へ進学して、検査技師という免許を取得しました。昨年度より病院の検査科に勤務し、病気の原因や身体状態を検査するために、血液検査・細菌検査・尿検査・心電図検査・エコー検査などを行っています。検査科では毎日笑顔で検査を行っていますので、病院に来られた際には是非検査科に立ち寄って、私の幸せな笑顔を見に来てください。きっと体調もよくなりますよ(笑)

## ❀ ふれあい看護体験後記 ❀

看護の日の関連行事としての「ふれあい看護体験」を、8月11日に開催しました。夏休み期間にもかかわらず4名の女子高生に、病院内見学や患者様のシャワー介助・食事介助などの看護を体験していただきました。最初はとても緊張していた様子でしたが、患者様とのふれあいのなかで次第にやさしい笑顔に変化し、体験終了時には「患者様が喜んでくれてよかった！」との感想が聞かれました。「看護師の仕事内容や魅力を体験して、これからの高齢化社会をささえる優しい看護師にぜひなってほしい。」と、アピールに力の入った一日でした。高校生以上の方でしたらどなたでも参加できますので、来年も参加お待ちしております。

南病棟副師長 阿野洋子



## 専門知識でくunchを支える ～ 理学療法士 有福浩二 ～



10月7日～9日、氏神・諏訪神社の秋の大祭である長崎くんちが行われます。

私は今年の踊町である元船町唐船祭に唐人船の根曳として参加します。6月1日の小屋入りから本番前まで毎日のように練習を行うため、体への負担も非常に大きいものでした。

今回はくんちへの出場は2回目ということで少し気持ちにも余裕があり、自分の理学療法士という仕事を生かし、ストレッチや筋トレのメニューを考えたり、テーピングを巻いたりと非常に貴重な体験をさせていただきました。



♪テレビ取材も受けました♪



### ★ 編集後記 ★

秋といえば・・・「スポーツ」「食欲」「読書」などが思い浮かびますが、秋は気温の日内変動も大きくなります。

適度な運動や食事で体調管理には気を配りましょう。



### ★ 編集スタッフ ★

三山、松尾、有福、稲形、中野、山根、君野、中村、瀬良

### 三菱重工業株式会社長崎造船所病院

〒850-0063 長崎市飽の浦町1-73

電話 095 (828) 4820 (地域連携室)

095 (828) 4823 (代表)

FAX 095 (828) 4820

URL <http://mhi.co.jp/nsmw/html/byoin/byoin.html>